

台風シーズンに備えて準備はできていますか？



9月は台風が発生しやすい時期です。規模や進路によっては大きな被害が発生する場合があります。家族で避難行動（避難場所や連絡方法）などを話し合ったり、必要なものを準備するなど、日頃から自然災害に備えて対策をしましょう。

Q 気象情報や土砂災害の情報を知るには？



Q いつ避難する？

市が発令する避難情報や気象情報などを踏まえ、どのタイミングで避難するか確認しておきましょう。

警戒レベル	避難情報(市が発令)	住民がとるべき行動	気象情報など
4	避難指示	危険な場所から全員避難	土砂災害警戒情報・氾濫危険情報
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難	大雨警報(土砂災害)・洪水警報・氾濫警戒情報
2	—	自らの避難行動を確認	大雨注意報・洪水注意報・氾濫注意情報

警戒レベル4 「避難指示」
 浸水想定区域内などの危険な場所にいるかたは、指定緊急避難場所などへ避難しましょう。

警戒レベル3 「高齢者等避難」
 浸水想定区域内などの危険な場所にいるかたで避難に時間のかかる要配慮者とその支援者は避難しましょう。また、高齢者等以外のかたも危険を感じたら自主的に避難しましょう。

Q 洪水時はどこに避難する？

洪水時の避難場所 防災本のハザードマップと一緒にCHECK

防災本 P12~22をCHECK



紫:5~10m	3階まで浸水する高さ
青:3~5m	2階まで浸水する高さ
緑:0.5~3m	1階が浸水する高さ
黄:0.5m未満	床下浸水する高さ
浸水想定区域外	

在宅避難ができる高さ



避難場所など

- 指定緊急避難場所(風水害) **124施設**
 小・中・高等学校や公民館など
 ※詳細は防災本 P41
 - 洪水時一時緊急避難施設 **5施設**
 協定を締結したマンションなど
 ※詳細は防災本 P5
 - 親戚・知人宅
 - ホテルなどの宿泊施設
- 避難場所などは、市ホームページも併せてご確認ください。

「土のう」の無償提供

川口市では予想される水害に対し、市民の皆さんの自助・地域での共助のもと、予防対策として必要な土のうを無償提供しています。

- 配布場所** 各消防署・消防分署(全13カ所)
- 配布方法** 受け取りを希望する消防署・消防分署へ事前に連絡の上、本人が来署
- 配布数** 原則として戸建て住宅などを対象に1世帯あたり10袋まで

※避難行動要支援者登録制度に登録しているかたで、配布場所に取りに行けないかたは、危機管理課までお問い合わせください。

土のうなどの浸水対策は各世帯ごとに、事前に準備をして災害に備えましょう！
 非常時は災害対応により、個別に土のうを提供できない場合があります。



備蓄をしましょう

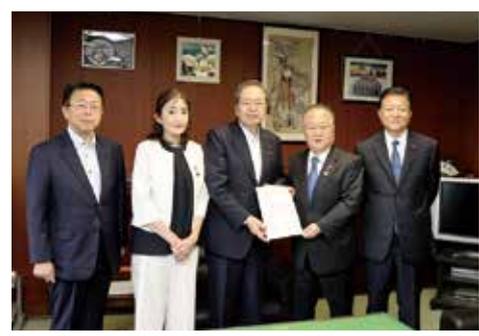
最低3日分できれば7日分の備蓄を

飲料の備蓄
 1人1日 3ℓ × 家族の人数分 × 最低3日分できれば7日分

食料の備蓄
 携帯トイレの備蓄

問い合わせ…危機管理課 ☎048-242-6357 FAX048-257-3535

県南治水促進期成同盟会*が 国土交通大臣への要望活動を行いました



斉藤国土交通大臣へ要望書を提出する様子 (8月2日 国土交通省で)

* 埼玉県南部7市で構成
 〔川口市・さいたま市・上尾市・草加市・蕨市・戸田市・桶川市〕

中川・綾瀬川流域

令和5年6月には梅雨前線や台風第2号による大雨で、本市をはじめ埼玉県内の下流部を中心に約4,000棟の甚大な内水被害が発生するなど、大雨による被害がたびたび発生しています。

主な要望

- 利根川水系中川・綾瀬川河川整備計画に基づく河川整備事業の推進
- 中川・綾瀬川の洪水を江戸川へ排水する流域外排水の促進

荒川流域

埼玉県南部の川口市、蕨市、戸田市、さいたま市西部などは、国土交通省が公表している洪水浸水想定区域の浸水エリア内にあります。

主な要望

- 荒川沿川流域を壊滅的な水害から守るため、洪水の際に決壊することのない高規格堤防整備事業の促進
- 護岸整備などの対策の実施、荒川第二・三調節池の早期整備

問い合わせ…建設管理課 ☎048-280-1226 FAX048-285-2000